

NPO法人



2010年 9月10日  
第7号

# Jomon Shiba



特定非営利活動法人  
縄文柴犬研究センター

NPO法人



# Jomon Shiba

## 第 7号

### もくじ

犬との触れ合い ☆JSRC 理事長・新美治一(名古屋経済大学法学部・大学院法学研究科教員)	2
定例 理事会のご案内	2
JSRC縄文柴犬交流会 IN 函館 報告 ☆北海道・東北支部長 橘 宏	3
(続)JSRC 交流会 IN 函館 報告	19
愛犬のしおりから☆荻野繁喜 ☆土井鐵徳 ☆乗原明美 ☆林すみ江	4
☆菅原久喜 ☆肥田恵司 ☆佐藤初男 ☆細谷美奈子 ☆竹村節子	5
シバの散歩道(7) ☆JSRC 理事 根深 誠(文筆家・釣り師・元登山家)	6
2010年度インターンシップ概要報告 ☆柴犬研究所 五味	9
「長谷部言人論文とその解題」を読んで ☆北海道 橘 宏	10
縄文柴犬の見方-6 -審査基準の解説・最終回 ☆五味靖嘉	12
お便り ☆岩手県・佐々木さん ☆京都府・金さん	15
コーナー ☆北海道・橘さん ☆大阪府・有藤さん ☆兵庫県・山田さん	16
☆福井県・仲市さん	17
レポート・群馬県から岩手県へチビちゃんのドライブ旅行とミニ交流会 ☆五味陽子	18
報告 監査報告 貸借対照表	20
事業報告 会計収支計算書	21
事務所報告 ☆新入会 ☆会費 ☆御寄附 ☆犬舎登録 ☆仔犬登録 ☆寄贈	22
☆計報(増井光子先生のご逝去について)・副理事長 五味靖嘉	22
☆お知らせ・血統登録について・諸料金一覧	5
・編集にご協力くださる方を募集中	11
広告掲載:サン獣医科	5
日の出動物病院	11

**本年度、会費送金をお忘れの方には、郵便「払込取扱票」用紙を同封させていただきました。**

・会費や寄附などをお寄せいただいた方の氏名・県名を掲載させていただきますが、匿名を希望される場合は、お知らせください。

## 特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター

会事務所

郵便振替口座 02280-2-106951

〒 014-0073 秋田県大仙市内小友字堂ノ前119番地5

TEL 0187-68-2976

<http://www.jomon-shiba.com/>

[encounter\\_shiba@jomon-shiba.sakura.ne.jp](mailto:encounter_shiba@jomon-shiba.sakura.ne.jp)

# 犬との触れ合い

NPO法人 縄文柴犬研究センター 理事長 新美 治一  
(名古屋経済大学法学部・大学院法学研究科教員)

人は人と交流して初めて「人間になれる」という言葉は、小生が気にしているものの一つです。学生相手の仕事柄、文字通りこの言葉の重みを感じることがしばしばあります。最初から一人でポツンとしているもの、同じ演習に属していながら会話の輪に入っていないもの、自己主張だけはできるけれど批判をされると切れるもの、……このように「人」が孤独で「人間になれない」理由は沢山あるでしょうが、心のこもった触れ合いができない、触れ合うことによって心が和み豊かになる経験をしたことがない、一言でいえば、「触れ合い欠乏」症とでもいうのでしょうか。とても深刻な問題だと思っています。

小生は、群れをつくったり、群れのなかで安住するのは、どうも苦手です。人とのお付き合いを避けているわけではありません。学部長を相当長期に亘って経験しましたが、その時の評価は、「学部の展望がよく見えるようになった」とか、「学部の仕事の効率があがった」とか、「正当な評価をしてくれた」といって同僚から感謝されたりとか、小生には身に余るようなお褒めのことばでした。「人の群れ」は、つくりませんでした。対話は本当に良くしました。信頼関係はこの上なく大事にしました。人との「触れ合い」は、とても大事にしたものです。

犬との触れ合いは、小生にとって、至福以外の何ものでもありません。「りん(林王丸)」とはもう10

林王丸-奥州新美荘・1998. 12. 28生

(桜の紅中×風神姫)

2009. 9. 26写



年以上の付き合いですが、親しい間にも「礼儀あり、仁義あり」といった関係です。小旅行で、あるいは当方の何らかの都合で、「散歩をしなかった日」の次の日の朝は大変です。少し「すねた様子」をして、次の瞬間は、もう、大変です。身体をこすりつけてきます。小生の手や腕を、それはそれは、舐めつくすほどに、しっかりと舐めまわします。気が済むと、いつものように、チョコんとすわり次の行事にはいることとなります。

小生の方は、「りん」が座ればいつものように、両手で顔をはさみ、ほんの少し(10cm位?)離れたところから、小生の唾液を「りん」に分ち与えることとなります。それが終わると、首を前方に差し出し、散歩のための「胴輪」をはめてもらう体制に入ります。このような触れ合いが、犬との関係で普通なのか、少し親し「すぎる」関係なのか、小生には、わかりません。ともかく、小生とりんととの<人犬関係>は、このようにして一日が始まります。

この、唾液の効用が、とても大きいものだど再認識したことがあります。小生には、幸せなことに孫が3人います。この孫たちが「りん」をととても気にしていますし、「林」のほうも、彼らが来ると喜んで大騒ぎです。一般的に言えば、主人の小生が「大事にして

## 定例 理事会のご案内

JSRC 理事長 新美治一

期日： 2010年9月25日(土)AM10:00~PM3:00まで

会場： 仙台市泉区「中央市民センター・創作室」

議題： 1 新年度の予算・事業計画など

2 JSRCの運営など

3 その他

理事の方以外のご参加も歓迎いたします。

役員の方には委任状を同封いたしますので、直ぐに投函してください。

いる、大切にしている、信頼している」ということが、犬にもわかっているからでしょうね。いまひとつ、特別なことがあるように思います。孫たちは来ると必ず爺のように「唾液」を舐めさせています。小生のようにはいきませんので、常に自分の唾液を少し溜めて、それを「りん」がペロペロと舐めるのです。時には林のほうが少し過剰サービスをして、ほっぺなどを舐めにくることもあります。孫たちもさるもの、<よしよし>と鼻の頭をなぜたりするのです。こうして形成される親密さは、小生にとっても、とても心地よいものです。

犬との触れ合いで、犬のほうがとても気に入っていることの一つに、手で直接「触れること」がありますね。孫たちが、鼻をなぜるときの「りん」の対応は、これまた最高に幸せそのものという表情をします。いま一つはブラッシングです。手で毛の部分にふれることはあまりありませんので、犬の全体に触れるのはブラッシングになります。初夏の頃から7月一杯くらいでしょうか、ともかく、ブラシをかけてもらえるとな

ると、「りん」は走り寄り、横になり、<サーお願いします>という体勢になります。(通常、りんはフェンスで囲まれた30坪程度の庭で放し飼いです。)こちら側が終わったよ、と合図をしてやれば、反転です。よほど気持ちがいいのでしょう。

犬と距離を保つことは大切なことだと心得、うち(家)の中には入れませんし、主人としての権威を保ち、犬に孫達も「ご主人だ」と心得させることをするなど、それはそれで気を使いますが、「触れ合う」ことはこの上なく、楽しいものだとことを実感しています。

おそらく、人と人の関係が人間関係に発展するのも同じでしょうが、「触れ合い」を楽しく心地よいものにするためには、両者の信頼関係を大切にすることが肝要です。長い人生の経験からも、りんとの付き合いからも、一定の空間が介在し、意志のある両者の間の信頼関係、犬との触れ合い、これが、至福の「人犬関係」以上の「人間関係」が築けるに違いないと、自分を励ますことがあるこの頃でもあります。

(2010年 7月25日 記)

## JSRC 縄文柴犬交流会 in 函館 報告

北海道・東北支部長 橋 宏

2010年度JSRC縄文柴犬交流会は、函館市内「ドッグラン」を会場として、8月7日(日)に開催いたしました。

長期予報では雨も予想された函館地域でしたが、前日から大変な夏日となり、当日も薄曇りとはいえ、時には日が射すという暑い一日でした。会場のドッグランで、犬達とフリーで遊ぼうと思っても、犬も人もこの暑さでは、日陰から出るのが嫌になる程。

もし、雨天なら、とタープテントを2枚持って行ったので、それを受け付け用に1枚、犬たちに1枚・・・と、張って、まずまずの会場作りを終えて時程に従って会を進めて行きました。

途中、JRでの参加・土井さんを迎えに行った頃から、函館市内の会員以外の方々が、「新聞を見て来ました」と三々五々と訪れ、思ってもみない盛大な交流会となりました。昼過ぎに佐々木さん達が到着、それまで昼食交流を延ばしてしまっていたので、函館でしか味わうことのできない弁当の時間となったのですが、次々と訪れる人(犬)に対応する、強い風でタープが鳴る、支柱が外れる、など、ハプニングが多々ありましたが、当地函館の越田さんご手配のすばらしい弁当・デザートのおかげで暑さも忘れる交流となりました。

私達会員が連れて来た犬の数は多くはなかったので、



関連は19頁へ

開会の時は心配なところがありましたが、次々と会場を訪れる愛犬家のみなさんや、一緒に来た犬達との思わぬ交流ができたようでした。

フェリー組の五味さん達は、帰りの便の心配もあって、14時に帰途につくということになり、一応、閉会としましたが、それでも次々と訪れる人々への対応で、結局、3時過ぎまでを後かた付けがてら、いろいろと話すことになりました。

函館では、日保の会員であった人が8名ほどいるので、その人達と会えるか?と来ました、という方や、以前柴犬を飼っていたが、その犬とは顔形が違うので驚いた、という人、北海道犬と違うスマートさに、「縄文柴犬」と

いうよびかたを納得、という方など、用意した縄文柴犬についての紹介パンフレット、交流会のしおりも底をついてしまい、我が家に帰って見たら、1部を残すのみとなっていました。

会場が決まってから、函館市役所の担当各新聞社に案内しましたが、新聞で、縄文柴犬交流会開催の記事が出、多くの人が会場に足を運ぶ、という思わぬ反響に驚く、と共に、縄文柴犬を実際に見て、名声が高まったのでは、と、自覚したところです。

参加のみなさん、ごくろうさまでした。対応に忙しく、ついつい写真を撮りそこねて、残念!!

(2010. 8. 10記)

交流風景(見学者が多くて懇親の時間が足りませんでした。



←この記事で  
ドットと押し  
寄せた!

愛犬のしおりから

紙面の都合で一部を掲載しました。

荻野繁喜-飼育犬-愛称:モモ

登録名:菊の紅子-  
奥州五味・  
2005. 7. 25生  
(中仙菊王×  
京のとも子)



2008年から今年の春まで、15頭出産したモモはもう5歳。死んでしまった仔犬もいますが、モモ似、クマ似に分かれるので、これがまた楽しいです。遺伝子は確実に引き継がれて行くんですね。餌はモモ・クマの順に与えるのですが、今でもクマが食べ始めるのを確認してから、モモは食べています。クマに比べ、全く変わらないモモ。まだまだ、お母さんとしての活力が漲っているせいでしょうか?

飼育犬-愛称:クマ

登録名:鉄熊-すどう・  
2006. 9. 4生  
(鎌山黒駒王×  
樫尾の千姫)



生まれて2ヶ月で我が家に来たクマも、9月で4才。可愛かったクマも、もうすっかり「おじさん顔」で、我が家の番犬をしていま

す。心配していたやんちゃぶりはすっかりなくなり、仔犬が生まれるとパパぶりを発揮して、遊んであげたり・・・、成犬としての風格が出てきた感じです。寝そべっていても、目だけはチャリとこちらを見たりして、いつもおっとり、のんびりした仕草は家族みんなを癒してくれます。高校生の長男は、学校から帰って来るとまず、クマの所に行き声掛けてから家に入ります。クマも長男が大好きです。(千恵子記)

土井鐵徳-飼育犬-愛称:星女(ほしめ)

登録名:美濃の星女-  
くさなぎ・1999. 9. 24生  
(美濃の太郎×秋の星音)



星女はひとなつっこくてやさしい気持ちの持ち主です。いつもじっと家族を観察しています。頭の良い(人の気持ちを察するのがうまい)犬だと思います。このごろ以前にもまして草を食べます。種類はおおかた決まっています。草を食べるのは、何故でしょうか、家では、緑黄食野菜の入っているドッグフードを食べさせています。

栗原明美-飼育犬-愛称:リュウ

登録名:新田の白龍-  
上州新田荘・  
2008年11月21日生  
(鉄熊×菊の紅子)



1歳半の元気盛り、パワー全開のワンコです。ボール投げをすると、弾丸のようにボールを追う姿は見ていて気持ちがいいです。早朝(4時半)から、庭の前を人・犬が通る度に吠える。番犬役をしてくれているのですが、住宅密集地なので、その都度「シーッ!シーッ!」で、小さな悩みです。

林 すみ江-飼育犬-愛称:北斗

登録名:新田の白虎-  
上州新田荘・  
2008. 11. 21生  
(鉄熊×菊の紅子)



早いもので北斗が我が家に来て2回目の夏を迎えます。最近は大いぶ大人になりブラッシングの時もおとなしく素直にしています。今年は昨年より冬毛が多くやっとな綺麗になりましたが、まだまだブラッシングの度に沢山抜けています。最

近は水を嫌い、散歩の時には水たまりは除けて歩いています。相変わらず北斗は庭が天国のようで外に出たがりません。他の人や犬と交流したほうがいいのでしょうか?ご近所の人も車も分かり、番犬としては申し分ない働きをしています。

**菅原久喜-飼育犬・愛称:テツ**

**登録名:鉄の駒王-**

奥州五味・  
2008. 10. 31生  
(鉄狼×  
太刀の優姫)



もうすぐ、2才になります。相変わらず元気に飛び回ってます。今は猪の皮で、訓練をしています。

**飼育犬・愛称:ユキ**

**登録名:櫻尾の雪花**

-高梨かしお  
・2009. 9. 25生  
(埼玉の久理×  
櫻尾の桃姫)



体は小さいけれど元気です。

**肥田恵司-飼育犬・愛称:クロスケ**

**登録名:藤の鉄駒**

ふじぶち  
・2005. 1. 9生  
(鎌山黒駒王×  
栗駒の秋桜)

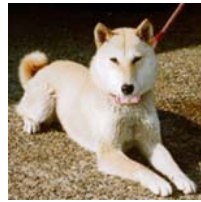


ほぼ毎日スキー場ゲレンデへ行って開放しています。なかなか協力ができず、申し訳ありません。交流会の成功を!

**飼育犬・愛称:さくら**

**登録名・新田の夏女**

-上州新田荘  
・2009. 7. 24生  
(鉄熊×菊の紅子)



この写真は  
5.31~6.2、新潟の直江津港へ行った時のものです。釣りのほうはサッパリです。

**佐藤初男-飼育犬・愛称:マル**

**登録名・紅星女-**

奥州五味・  
2010. 1. 2生  
(星の太郎×  
中の紅子)



元気活発で、  
メスなのか?との疑問さえ浮かぶ子です。

**細谷美奈子-飼育犬・愛称:もも**

**登録名**

**:鉄の黒姫**  
-奥州五味・  
2009. 7. 25生  
(鉄狼×  
太刀の優姫)



毎日元気良く食べ、他人には良く吠え、夜は静かに眠り、健康に育てるように思えます。今は体重8kgぐらいです。時々、自分の気に入った物を穴を掘ってかくしたりしているようですが、後で掘り出している所は見たことが無いので、隠した事はキレイさっぱり忘れていたみたいです。

**竹村節子-飼育犬・愛称:マロ**

**登録名・**

**秋の萩姫-**

奥州五味・  
2008. 10. 31生  
(中の夏王×  
太刀の優姫)



我が家へ来て2回目の夏を迎えようとしています。去年は殆どなかった冬毛→夏毛への抜け変わりが多いため、びっくりしています。犬というより我が家の娘といった感じで、家族の一員として大切にされています。<最近のマロの様子>散歩で道路に出る時、キチンと止まって右・左・右を見て出る。散歩から戻ると、イイコで手足をふいてもらう。人間の話をジッと聞いていて、わかる・・・等々。(後略)

**血統登録について**

- ①. 仔犬が生まれた方は御一報下さい。(用紙送付)
- ②. 申し込みには登録料が必要です。
- ③. 血統登録、犬舎名登録は五文字以内で、漢字には必ずふりがなを付けること。
- ④. 両親犬のカラー写真(5×6cm以上)を添付。
- ⑤. 二週間以内に、カラー印刷で発行しております。

**諸料金一覧**

登録料	・血統書発行一頭	1,500 円
	・犬舎名	2,000 円
会費	・入会金	1,000 円
	・登録再発行一頭	1,000 円
	・年会費	5,000 円
	・単独犬	2,000 円

電話一本  
出前出張致します。

狂犬病・ジステンパー等のワクチン  
フィラリア・ダニ・ノミ等の駆虫 etc.

TEL FAX **0182-44-5505**  
携帯 090-4312-2208

予防専門 **サン獣医科**  
獣医師 高橋正志  
秋田県 横手市十文字町越前104-2

# シバの散歩道 (7)

根深 誠 (文筆家・釣り師・元登山家)

## — 弘前市議会一般質問

上京したとき新聞記者の取材をうけた。その件で上京したのではなかったが、新聞記者が私への取材を予定していた日の前後の数日間、私が別件で東京に滞在していたのだ。取材を終えてからの雑談中に私は弘前市の犬猫看板を話題にした。この連載でも述べてきたように、どう考えても私の脳細胞ではまともには思えないからだが、行政が法的根拠もなくそんなことをするのはメチャクチャな話ですね、と驚いていた。

新聞記者は姫路市の支局にいたことがあり、それで知っているのだが、世界遺産の姫路城のある公園でも犬は飼い主とともに散歩は許されているというのだ。もちろん世界遺産の物件である城に入ることはできないが、そのときは有料のゲージがあるので、そこに飼犬を預けて見学するのだという。

納得のいく話である。

私の大学山岳部時代の先輩が府中市の副市長をしているのだが、あるとき用事があったはずなのに、弘前市役所の犬猫看板の話をしたら、バカ、お前んとこ、それ遅れているよ、話になんねえよ、ハソソハ、と一笑に付された。

「そんなことをしたら住民は黙っちゃいけないよ。都会はうるさいんだよ」

友人知人の町会議員や市会議員にも聞いてみたが、

犬猫看板をめぐる弘前市役所の対応はあまりに不合理だ、との結論に達する。

米沢市の市会議員の釣友は、それは簡単ですよ、市会議員に取り上げてもらって議会で正してもらえば一発ですよ、と知恵を貸してくれた。なるほど、これは名案だと希望的観測を抱いて、私は協力を得られそうなまともな議員を探した。悪徳議員がいないともかぎらない。

私が探し当てたのは今泉昌一という議員だ。弘前市議三十数人のなかで、まともな議員は数人しかいないと世間では言われている。今泉議員はそのまともな議員に含まれる。慶応大学法学部出身で、高校時代の担任教師によれば、誠実な男、理解力のあるので話せばわかる、ということだった。

担任教師の言葉は当たっていた。彼は誠心誠意、私の相談に乗ってくれて議会の一般質問に臨んだ。私は傍聴した。今泉議員が犬猫看板について質問すると、周囲の議員の間からヤジまがいの溜息ともつかぬ声が上がった。市長は最前列で机に片肘を立てて居眠りの体を決め込んでいるように私には見えた。腐敗で、会場の空気は澁んでいた。

以下に、議会議事録からそのときの該当箇所を転載する。



①函館市、「新撰組土方歳三最期の地 一本木関門」にある立看板。この説明には納得がいく。

弘前市議会一般質問 2009年12月8日  
**「犬猫の入園を禁ず」の立て看板について**

**質問 今泉昌一議員**

これは市民の方から、それも複数の方から「あの看板はおかしいのではないかと」「やり過ぎだよね」という指摘を受けましたので、あえてこの場で質問いたします。

この看板は、言うまでもないことですが、一見、犬、猫に呼びかけているようですが、そうではなく、正確に言えば市民に向けて犬、猫を連れての入園を禁止しますということでございますよね、当たり前の話ですが。

つまり、犬、猫を連れてという条件があるとはいえ、行政の力によって、市民の公園を利用する、公園を通行する権利を制限しようとするものであります。

一般的に、行政が、市民の権利を不当に制限することは絶対に許されるはずではありません。

行政が市民の権利を制限しようとする場合には、しるべき理由と法的根拠が必要で、さらにそれは、はっきり明示されていなければならぬと思います。

そこでまず、この看板の明確な理由と法的根拠をお知らせください。

もう少し具体的に言いますと、恐らく糞の放置などがその理由ですが、それであれば「犬のふんは持ち帰りましょう」とか、あるいは「犬にふんをさせないでください」くらいの規制でもいいのではないかと。入園までを禁じてしまう理由はなんなのかということをお聞かせいただきたいと思っております。



②散歩中に子供たちが寄ってくるので記念撮影することがある。

**答弁 笹森 真 商工観光部長**

弘前市の都市公園などでは、公園の管理上、支障があると認められる行為の一つとして、犬や猫の入園を禁止しているところであります。

その理由としては、利用者の中心である子供たちへの威嚇やふん尿の未処理などにより、過去に多くの苦情が寄せられたことが大きな要因であり、公園の清潔さと安全性を確保することを目的に禁止しております。

東北地方においては、ペットの入園を認めている都市がありますが、ふん尿問題や飼い主のモラルの欠如などで入園を規制できないものかと検討しているところや、また、地元総会などの総意により、新たに入園を制限したなどの事例があります。

近年は、動物愛護の精神が普及してきたことや動物を家族の一員や心の支えとしてとらえる生活環境の変化により、ペットとともに公園を散歩したいという要望が幾つか寄せられておりますが、依然として、「公園内で犬に追い回された」「ペットを放して遊ばせており危険だ」「犬の尿で芝生が不潔だ」という苦情もあり、賛否両論の意見が寄せられております。

このことから、市では、公園の管理をお願いしている地元町会の方々との意見交換の場である都市公園等管理協力者連絡会議において、公園内への犬、猫の入園について意見を伺ったところ、町会からは、いまだにマナーを守っていない飼い主も多く、雪解け後のふんの散乱などの対応に苦慮していることなどから、同意を得るところまでは至っていない状況にあります。

いずれにいたしましても、今後は、飼い主のマナー向上が図られ、地元町会や公園利用者の理解が得られた段階で、公園内での人と犬、猫とが触れ合える環境を創出できないか検討してまいりたいと考えております。

**再質問**

犬、猫に関しては、理由は大体わかりました。

やっぱり一番肝心なのは、私、前回、前々回、ごみの問題でも言いましたけれども、やはり市民のマナー、モラルという問題だろうと思っております。

ただもう一点、お伺いしたいことがございます。

うちにも犬がいて、朝の散歩は私の日課で、私の犬の散歩コース範囲にも2ヵ所ほど犬猫の入園を禁止しますという看板が立っているところがあります。

ただ、その場所は、私がほとんど毎日通りますけれども、ほとんど使われているのを見たことがありません。市民が衛生上、どうのこうのという前に、そこに



入る人がほとんどいない、そのような公園も一律に禁止されている。

それから、桜ヶ丘にあります土淵川沿いの園地というのですか、そこは緑地のほかにきちんと通路、歩道部分が整備されていて、ましてやその通路の先には橋があって、土淵川の向こうに渡る通行路になっているわけですね。そういうところも一律禁止にしてしまっている。

私は、もっとケース・バイ・ケースでその公園の状況、置かれている条件などを勘案して規制してもいいのではと思うのですが、その点についての見解をお願いしたいと思います。

### 答弁

利用者がほとんどいないのに禁止している場所とか、桜ヶ丘緑地に関しての御質問でございましたが、公園にはいろいろな場所があると思います。

ただ、そういう公園は、やはり地元町会の代表者の方に管理をしていただいて協力していただいておりますので、やはりその辺の方々といろいろ今後とも話し合いをしていきたいと思っております。

### 要望

先ほど、例として挙げました桜ヶ丘緑地というのですか、あそこでは飼い犬やカモ、カラス等が何か変死していると、不審死をしているということが過去に何回か起こっているようでございます。そういう話を聞きました。犬、猫の入園を嫌う人が毒をまいたのではないかという話すら聞こえてきます。

その「犬猫の入園を禁ず」という看板が無用な地域



③放置された糞にギンバエが群がる。

大型犬のものだろう。

住民のトラブルを巻き起こしているとしたら、これはやはり市としても無関心ではいられないだろうと思うのです。

先ほど来、地元町会、公園を管理する町会の人との話し合いということは何回か聞きましたけれども、ぜひもう一回、もっと広い意味での公園を利用する人、あるいは愛犬家の意見も聞いてみていただきたいと。

先ほども言ったように、一律に全部の公園を禁止するというのではなくて、公園のケース・バイ・ケースということで考え直していただきたいということをお願いいたします。

それともう一つ、看板です。

これは、ふんの話ではございませんが、例えば犬、猫の入園を禁止しますという上から目線の看板ではなくて、例えば、私、東京のある駅でハトにえさをやらないでくださいという看板ですけれども、ちゃんとメモしてきたわけでないので記憶があいまいなところもあります、「東京都では皆さんがえさをやるので、ハトがふえ過ぎて困っています。昨年、東京都ではウン万羽のハトを処分しました。皆さんが本当にハトをかわいいと思うのであれば、どうかえさをやらないでください」というふうな大きな看板を見ました。

やはりそのような配慮というのは必要なのではないのでしょうか。ただ入園を禁ずよりも、なぜ入園を禁止しなければならないかというふうなことも含めて、もう一度そこをお考えいただきたいと思っております。

以上のようなやりとりの結果、事態はなんら改善されないまま、つまり放任されたまま現在に至っている。見方によっては、こうして行政は毒殺や住民トラブルを恣意的に正当化している、ということにもなる。怠慢、すり替え、責任転嫁、偽善欺瞞、改善しようとする意志のない弁解、作為的、無関係な事例を理由として列挙している。

感情をまじえた感想を述べれば、でくの坊的体質丸出しで、こいつらバカじゃないの、と言いたくなる。



# JoeとMon 作画 ぼよよ〜んオヤジ

第6話 ドッグランのジシマ

我が家の近所に牧場を改装してドッグラン付きの喫茶店を開業しているところがある。



私も犬たちが遊んでいる間、コーヒーとケーキで、しばしゆっくりとできるひとときなのですが…



③

①

ワンたちの注意は5分もたたないうちにこちら④  
に向けられて…



② ワンたちはつなを解き放たれて自由になれるとあって、大はしゃぎ!



## JoeとMon 第6話 「おいそうだなあ」

作画:ぼよよ〜んオヤジ・文:風(フウ)

いえいえ、オトサン! ゆっくりとコーヒーとケーキを味わってください!

わたしたちに見せびらかすことはないけれど、ご遠慮は無用で〜す!

ところで、あなたの家の愛犬は、「人は人、犬は犬」という、区別ができていますでしょうか?

「君達は犬なのである。犬は、犬のごはんの時間に、ちゃんとごはんをいただいているでしょう。君達の好きなたべものや、栄養を考えたごはんを、ね。それを残さず食べて、元気に育っているのだよね。」

(ここで、JoeとMonに、ちょっと内緒の話をするね、人にはコーヒータイムという時間があるね、その時間になると仕事をちょっと休んで、コーヒー+αを摂る習慣を持っている人がけっこう多いのさ。すると、疲れた人も元気になって、また、仕事をがんばるってワケです。)

よく、新聞などに「・我が家の愛犬」というような紹介記事が載っていて、「うちの子は、お刺身が大好き」とか、「ケーキに目がないの・・・」などのことばと共に、お膳の脇にお座りしている愛犬の写真(そのほとんどが肥満)が出ていますが、未だに犬の育て方がわかっておられない飼主さんがいかに多いことか・・・。本誌の読者のみなさん、けてこのような飼主のマネはしないでくださいね。

犬をかわいがるのは大いにけっこう。でも、犬と人とのけじめはキチンとつけて接するようにすると、イヌもそれを理解し、やたらオネダリなどしない生活習慣の犬になってくれるはず。飼主の態度しだいで、イイコに育つのではないのでしょうか。

2010. 7. 28